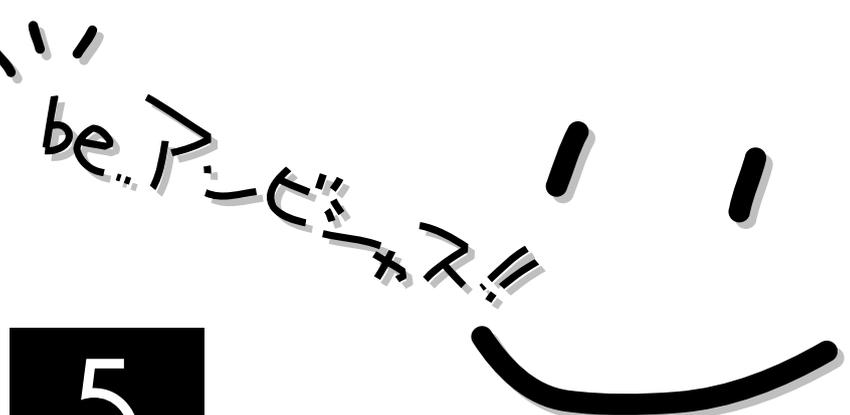


あいかわ

アンビシャス広場かわらばん

Ambitious News 5

編集・発行 あいかわアンビシャス広場委員会 〒839-0861久留米市合川町471-1 TEL.0942-43-3815
E-Mail aikawa@seagulls.co.jp URL http://seagulls.co.jp/aikawa/ FAX.0942-43-9183



久留米つつじマーチ (4月19日)

終日降り続いた雨にも負けず、全国から約7000人の人が集まって、つつじマーチは19・20日の二日間に渡って行われました。合川小学校からもたくさんのおともたちと、先生が参加。それぞれ、10km・20kmコースを元気に完歩しました。

合川のおともたちにとってはコースの一部は遊び慣れた地元のコースだったわけですが、いろんな感想を持ったようです。おともたちの声を聞いてみましょう。



6年3組 樋口由香梨

体験こそが子どもを育てる!

がんばったよ、ぼく
6年3組 堀江 聖明
ぼくはもうへろへろだった。百年公園について、もう少しだとわかっていても、もう足が動かないんだ。「先生、おんぶ」と言いたいけれど、ぼくは六年生、ここであまえられないとふんばって歩いた。すぐそばを四年生の美音ちゃんががんばっている。よし、ぼくも。そんな時、同じクラスの咲子ちゃんや菜月ちゃんと会った。
「よっちゃん、がんばって」
「他の友だちは、ゴールで待っているよ。がんばろう」
また、いろんな人が



「あと少しだよ」
「がんばってね」と、声えんを送ってくれた。
「そうだ。大好きな友だちが待っているんだ」
ゴールが見えてくるけど、なかなか近づかない。一步一步、ぼくは進んだ。ついに、ゴール。友だちの笑顔がむかえてくれた。きつかったけれど、最後までがんばれたぼく、自分で言うのもなんだけど、かっこよかったよ。

つつじマーチ
6年4組 原田 千秋
雨がふる中、つつじマーチがありました。最初、イヤだなーと思いながら友だちと歩きました。一緒に歩いている人の中にはいろんなところから来ている人たちがいてビックリしました。御井小学校でお弁当を食べました。かっぱを着ていたけどびしょびしょですすごい気持ち悪かったです。帰りも雨だったけど友だちと自分のペースで歩いてゴールまでがんばりました。最後まで歩いてうれしかったです。みんな「よくがんばったね」と言ってくれて、雨の中出ていってよかったなーと思いました。
10km歩いたけどきつくはありませんでした。天気がよかったらもっとよかったけれど、雨でもいい思い出になりました。
ゴールのあとはジュースとかをもらったのでうれしかったです。またこういう行事があったら、行きたいです。



6年2組 水城 英子
私は運動が苦手でした。出も苦手のままではいけないと思い、この「つつじマーチ」に参加しました。土曜日になりました。朝、窓から外を見ると雨がふっていてがっかりしました。「つつじマーチ、ないだろうなあ・・・でももしあったら・・・」結局つつじマーチに行くことにしました。会場にはたくさんの方がいてビックリしました。10キロコースのところ集まって話を聞いたあと、出発しました。少しワクワクしました。いつも車でしか通らないところを歩くと、何だかいつもと違うところのようでした。「やっぱり歩くっていいなあ」と思いました。
みい小学校に行ってお昼ごはんを食べました。少し疲れていたけど、ラクになりました。そしてまた歩き出しました。
ゴールに着いたときとってもうれしかったです。つつじマーチに参加して「苦手でもいっしょうけんめいやればできる」と思いました。

子どものためならひと肌脱ごうよ、お父さん、お母さん!

小学校6年間で、子どもたちは生きるための基礎になるたくさんのお話を学びます。まずは家庭で、そして学校でもたくさんの勉強をします。それからもうひとつ、地域の中で子ども達は大人になるための大切なことを学ぶのです。

思いやり甘えられる家庭でもない、手を替え品を替え、一生懸命勉強を教えてくれる先生がいる学校でも学べない大切なもの、それは何でしょう。

それは「社会」です。

同じクラス、同じ学年の同じような友だちばかりではなく、上級生や下級生と一緒にいる「社会」。優しいおねえちゃんもいるでしょう、いじめっ子のお兄ちゃんもいるかもしれません。手のかかるきかん坊の小さい子も。

そして、子どもたちにとっては自分のことをよく知らない「他人の大人」もいるのが地域です。わかるさをすれば、いきなり怒られるかもしれない。

これらの環境は、子どもたちがこの6年間で学ばなければならない、大切な「社会性」を育てます。子どもたちは安全に守られている「今」、そのことを地域の中で「あそぶ」ことでシミュレーションしなければならないのです。

教えられるばかりではなく、自分で考えたり、い

ろんな事をやってみたりする。あるいは誰かが先にやっていることをまねしてみる。

子どもたちはそんなさまざまな体験を繰り返しながら、少しずつ将来のために大切な事を身につけていく。はじめからルールが決まっている遊びだけではなく、自分たちで工夫してルールも決めていくような柔軟さ。創造力、そして忍耐力はこんな雑多な体験の中から生まれます。

もちろん、夢中で遊ぶことでストレスがたまって発散するでしょう。



お子さんは、子供会に参加していますか？

合川校区には全部で10の子供会があります。それぞれの子供会で工夫を凝らした活動をしています。ぜひ、子供会で遊ばせて下さい。子どもたちを育てる地域社会はアンビシャスばかりではありません。ぜひ、参加させてやってください。

親に時間がないとぼやかないで、子どもを遊びに行かせましょう。子どもは自分で勝手に育ちます。親はただ黙って見ていればいい。お世話の大変さは確かに多少ありますが、たぶん1年で、ほんのわずかな時間をみんなで負担すれば事足ります。

子どもが将来いろんな壁にぶつかっても自分で乗り越えられるようたくましさをも身につけていくために、ほんの少しだけでいいんです。いっちょ、一肌脱ぎましょうよ!

親子で楽しむ音楽会

5月24日(土) 合川小体育館 11時~

もこもこクラブとの共催で「くるめシティープラス」の演奏会を行います。楽しい企画が盛りだくさんに用意されているようです。入場の制限はありません、お子様連れで、ぜひお越しください。

♪♪♪当日のメニュー♪♪♪

- 20世紀FOX ファンファーレ
- ウルトラ大行進!
- 大きな古時計
- 童謡メドレー
- ディズニー映画「ライオンキング」より
- 楽器紹介のコーナー



くるめシティープラス



子ども会に入ろう! 合川校区の子供会

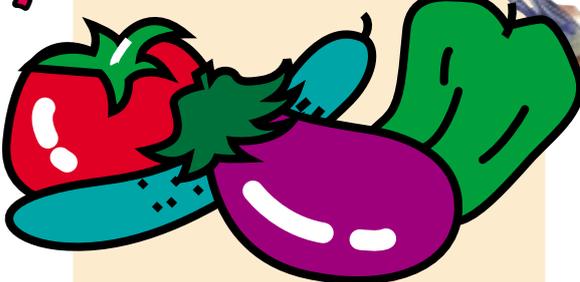


★各子供会代表者

市ノ上	桜井 信二さん	37-3837
和泉	丸山きよみさん	43-7577
かしの木	田中 博康さん	44-9147
カモシカ	高木 義晴さん	44-4039
下弓削	谷口 浩二さん	45-7348
(※合子連会長)		
葉山	猿渡とも子さん	43-7973
みどり	徳澄由美子さん	44-5611
若葉	蓬尾よしみさん	43-7063
富士	戸嶋 正子さん	43-0702
朝妻	上野 明美さん	44-3337

子どもの日は科学館で俺さま達が待ってるぜ!

アンビシャスファームが始まるよ! 4月26日~



子どもの日(5月5日)は青少年科学館は子ども無料です。コスモシアターの入場整理券は教頭先生にもらして下さい。

4~5月のアンビシャス広場

- 4月
- 26日 アンビシャスファーム定植
- 5月
- 6・8日 フライングディスク
 - 10日 ネイチャーゲーム/春編
 - 11日 人形劇(公民館)
 - 13・15日 囲碁・将棋・折り紙
 - 17日 日赤ボランティアデー(高良川のゴミひろい)
 - 20日 プールで魚釣り(2-3年生)
 - 21日 プールで魚釣り(4-5-6年生)
 - 24日 演奏会(くるめシティープラス)
 - 27・29日 フリータイム
 - 31日 アンビシャスファーム定植

アンビシャス広場では、子供と一緒に遊んでいただけるボランティアを募集しています。ぜひ積極的なご参加をお願いします。みなさんの広場に対するご意見もお聞かせください。
TEL.43-3815(教頭)
E-Mail.aikawa@seagulls.co.jp

